

公益財団法人電気通信普及財団

2026年8月24日

2026年8月期海外渡航旅費援助を決定

公益財団法人電気通信普及財団（理事長 巻口 英司）は2026年8月期の海外渡航旅費援助を下記のとおり決定しました。

この支援事業は、海外の学会等で情報通信に関する研究発表を行う研究者に対し、渡航費等の一部を援助するものです。

なお、海外で開催される国際会議が、オンラインで実施される場合は、研究発表を行うための参加費を援助することとしています。

記

◎2026年8月期海外渡航旅費援助の概要

- | | | |
|---------|-----|---------|
| 1 申込み件数 | 23件 | 5,770千円 |
| 2 採択 | 11件 | 3,000千円 |

援助対象者、会議名および開催地等は別紙のとおりです。

以上

連絡先

公益財団法人電気通信普及財団

担当：事業部 梶山 正浩

電話：03-3580-3414

メール：jigyoubu(at)taf.or.jp

(at)を@に変更してください。

電気通信普及財団 2026年8月期 海外渡航旅費援助

申込者	国際会議名称	開催地	決定金額 (千円)
九州大学 大学院システム情報科学府情報 理工学専攻 博士 高 和陽	第33回 IEEE International Conference on Image Processing 2026	フィンランド タンペレ	290
九州大学 大学院システム情報科学府情報 理工学専攻 博士3年生 李 卓然	第104回 IEEE Vehicular Technology Conference Workshop	アメリカ ボストン	250
新潟大学 自然科学研究科 博士後期課程2年生 徐 岳楓	2026 IEEE International Conference on Systems, Man, and Cybernetics (SMC)	アメリカ合衆国 ベルビュー(ワシ ントン州)	220
山口大学 創成科学研究科 博士後期課程1年 中嶋 逸翔	104 回, The 2026 IEEE 104th Vehicular Technology Conference (VTC2026-Fall)	USA ボストン	250
大阪大学 大学院情報科学研究科 助教 石本 優太	第37回 IEEE International Symposium on Software Reliability Engineering (ISSRE 2026)	キプロス レメソス	290
九州大学 大学院システム情報科学府 情報 理工学専攻 博士後期課程学生 WANG YIFEI	The 2026 IEEE 104th Vehicular Technology Conference: VTC2026- Fall	アメリカ合衆国 (United States of America) ボストン (Boston, Massachusetts)	250
茨城大学大学院 理工学研究科 社会インフラシ ステム科学専攻 博士後期過程学生 鈴木 雄大	The 23rd European Radar Conference	イギリス ロンドン	290
東京大学 大学院情報理工学系研究科創造 情報学専攻 博士課程(後期)2年 石川 悠人	第19回 International Workshop on Acoustic Signal Enhancement	イタリア クレモナ	290

電気通信普及財団 2026年8月期 海外渡航旅費援助

申込者	国際会議名称	開催地	決定金額 (千円)
東京科学大学 情報理工学院 特任助教 PENG YICHEN	第19回 The European Conference on Computer Vision (ECCV 2026)	スウェーデン王 国 マルメ	290
信州大学大学院 総合医理工学研究科総合理工学 専攻 博士後期課程（在学中） 中島 輝久	18回 International Conference on Evolutionary Computation Theory and Applications	フランス アンジェ	290
東京都市大学 総合理工学研究科 博士後期課程1年 小竹 望未	第36回 2026 International Symposium on Nonlinear Theory and Its Applications	France Grenoble	290